

村岡いきいきまちづくり

発行/2018年(平成30年)3月 編集/村岡地区郷土づくり推進会議 事務担当/村岡公民館 電話/23-0634

村岡地区ポータルサイト

村岡ポータル

検索

<http://muraoka.ecom-plat.jp/>

実感！交通安全の大切さ ～自転車交通安全教室～



自転車の交通ルールと運転マナーを体験学習 — 厳寒のなか約200名が参加!!

2018年2月3日(土)村岡小学校校庭にて「自転車交通安全教室」を開催しました。

村岡地区郷土づくり推進会議では、「マナーアップ啓発事業」としてマナーやモラルの向上を図り、迷惑行為のない生活環境の実現を目指す取り組みをしています。

中でも自転車のマナーについては、平成27年6月1日に施行された改正道路交通法に基づき、自転車の運転による交通の危険を防止するための規定が整備されたことから取り組むべき重要な課題です。

藤沢警察署、藤沢市防犯交通安全課及び村岡地区交通安全対策協議会等の協力を得て開催されたこの

教室は、“スケアードストレート”と“自転車の安全な乗り方教室”の二部構成で実施しました。

第1部では、スタントマンの方々による“スケアードストレート”(交通事故の実演)が迫真の演技で交通事故の怖さを演出し、自転車の安全運転や交通ルールの遵守を強く意識づける機会となりました。

第2部の“自転車の乗り方教室”では、交差点や踏切での自転車の交通ルールを学ぶため、村岡小、高谷小、大道小、大鋸小、新林小の子どもたちが真剣な表情でハンドルを握り、自転車の正しく安全な乗り方を学習していました。今後、自転車を運転することに対して、この体験がきっと役立つことと思います。

(((藤沢市長・副市長との意見交換))) を行っています

村岡地区を含む市内13地区に設けられている郷土づくり推進会議では、藤沢市長・副市長との意見交換を行っています。最近行われた意見交換のテーマは次のとおりです。

2017年4月の意見交換テーマ

「藤沢型地域包括ケアシステム」

2017年5月の意見交換テーマ

「東京オリンピック・パラリンピック」

いずれも市側が意見交換のテーマとなる市の施策について説明を行い、それを受けて郷土づくり推進会議の委員と藤沢市長・副市長の間で意見を交換しました。

地域の皆様の思いが伝わるよう、各委員努力していますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。

村岡公民館 再整備。

ワークショップ開催とアンケート実施予定

2月16日、村岡公民館において第2回村岡公民館再整備建設検討委員会が開催されました。会議では、2011年に村岡地域経営会議が提言した内容を踏まえつつも、環境の変化に対応した提言とするために、今年中にワークショップとアンケートを実施することが示されました。また、神奈川県洪水浸水想定が見直されたことにより公民館の移転予定地が浸水想定区域内になったとの報告があり、これについて委員からは「公民館は地区防災拠点本部であり、水害避難所や福祉避難所も兼ねているため、洪水時にも浸水しない構造にしてほしい」との要望が出されました。

安全安心部会 防犯・防災を中心とした安全安心なまちを目指します

まちづくり事業

地域防災力強化事業



被災者とボランティアの仲介役となる、災害ボランティアコーディネーターの育成を行いました。

村岡あいさつ運動事業



あいさつの大切さを伝えるため、地区内の小・中学生を対象に、あいさつ運動「ポスター・標語コンクール」を実施し、村岡ふれあいまつりで入賞者の表彰と入賞作品の展示を行いました。

ふれあい部会 郷土愛あふれ、絆育むまちを目指します

マナーアップ啓発事業



村岡トンネル前で自転車マナーアップ運動を展開したほか、ポイ捨て等禁止看板を地区内の公園に設置しました。



村岡美化活動事業

緑豊かな環境づくりの一環として、お花の寄せ植え講習会を開催しました。



美しく住みよい地域にするため、年末一日清掃を実施しました。

史跡案内板設置事業



村岡の豊かな歴史財産・自然資源を知っていたくため、史跡案内板を設置するとともに歴史ガイドマップを発行・配布しました。



自治会加入促進事業



地域コミュニティの活性化を図るため、自治会未加入者に向けた加入のご案内を配布しました。



2018年3月10日(土)、村岡地区全体集会にて

業の活動報告

あいさつ運動
キャンペーンを
実施する際には、
帽子・ベスト・
腕章を着用して
います。



犯罪のない安全安心まちづくり対策事業



「村岡わんわんパトロール」を試行。モニターにバンダナを配布しました。アンケート結果を反映し、2018年春頃から本実施します。

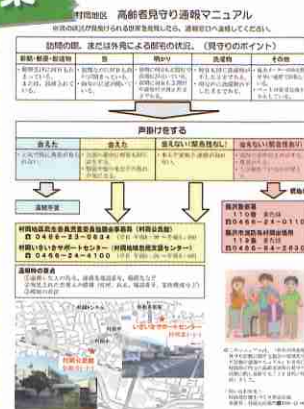
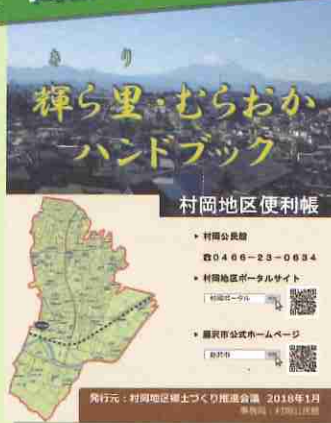
人に優しいまちづくり部会 人に優しく住みよいまちを目指します

健康づくり推進事業



小塚（鶴巻）公園において公園体操を実施しました。
いきいきサポートセンターが主体となり継続しています。

高齢者見守り活動事業



高齢者の見守り活動を強化するため「高齢者見守り通報マニュアル」を作成・配布しました。さらに、地域の施設や活動、福祉情報等を集約した便利帳「輝ら里・むらおかハンドブック」を作成しました。

公園環境整備防犯対策事業



高谷第二公園

地域の公園を安全に利用できるようにするため、
ソーラーLED防犯灯を設置しました。

歩道等通行環境整備事業



歩道等の通行環境の向上
のため、歩道の段差解消
やU字溝の暗渠化を進め
ました。

これら「まちづくり事業」の成果を報告しました!



完成しました！

村岡地区の「便利帳」が

村岡地区便利帳

▶ 村岡公民館
☎0466-23-0634

▶ 村岡地区ポータルサイト
村岡ポータル

▶ 国民市公式ホームページ
国民市

発行元：村岡地区郷土づくり推進会議 2018年1月
事務局：村岡公民館

村岡地区便利帳

輝ら里・むらおかハンドブック

「輝ら里・むらおかハンドブック」（村岡地区便利帳）は、村岡地区にお住まいのみなさんに、地元の身近な施設、地域で活動している諸団体、子育て支援や福祉などの情報について知っていただくことを目的として作成しました。

また、高齢者見守り通報マニュアル、身近な福祉

の相談窓口も掲載しました。ぜひお手元におき、活用いただければ幸いです。

「輝ら里・むらおかハンドブック」は、村岡公民館、村岡いきいきサポートセンター、きらり、村岡テラスで配布しています。また、村岡地区ポータルサイトでも閲覧・ダウンロードができます。

「災害ボランティアコーディネーター会」が発足しました！



昨年7月、発足に向けた懇談会を開催

昨年7月、発足に向けた懇談会を開催。今年4月以降は独立した団体として訓練等の活動を本格的に展開していくとのことです。郷土づくり推進会議としては、今回発足した「村岡災害ボランティアコーディネーター会」と協力しながら、今後も養成講座を通じて新たなコーディネーターの育成を継続することで、地域の自主防災活動を担う人材の好循環が生まれるよう取り組んでまいります。

村岡地区郷土づくり推進会議では、地域の受援力（災害時にボランティアを受け入れる能力）の向上を目的に、被災者のニーズを把握し、全国から駆けつけたボランティアとのマッチングを行う「災害ボランティアコーディネーター」の養成講座を毎年開催しています。これまでに多数の方に講座を受講していただきましたが、災害時に効果的にコーディネーターとしての活動を行うためにはコーディネーター同士の顔の見える関係づくりと、継続的な訓練によるスキルの向上が不可欠です。

そこで、昨年5月から安全安心部会の委員を中心にコーディネーター組織化に向けた活動を開始しました。その結果、昨年10月



村岡地区総合防災訓練での活動の様子